

基礎生物学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同 生物リズム分科会
第24期・第5回 議事録

日時：令和2年9月15日（火） 13時00分～14時30分

場所：ZOOMによるオンライン会議

出席：近藤委員、上田（泰）委員、上田（昌）委員、遠藤委員、大川委員、影山委員、
坂田委員、内匠委員、沼田委員、深田委員、本間（さ）委員、吉村委員

欠席：本間（研）委員、尾崎委員

審議事項

1. 第4回会議議事録の承認

近藤委員長より前回会議議事録の説明および確認があり、承認された。

2. 生物リズム分科会（第24期）の活動のまとめ

近藤委員長より、第24期の活動の概要について説明があった。

本間（さ）委員、吉村委員、影山委員、深田委員、内匠委員より、生物リズム分野が身近で重要であることについての指摘があり、概日時計以外のリズムを含めた幅広い対象について、社会や若い人たちに提言やシンポジウムを通じて生物リズムの重要性を発信できればとの意見があった。上田（泰）委員より、学術に限定しない形で社会に発信していく時期に来ているだろうとのコメントがあった。上田（昌）委員、坂田委員、沼田委員から今期の活動は十分であったが、次期以降も引き続き活発な活動を継続していくことが妥当であろうとの意見があった。大川委員より、(1) 来年のオリンピックに向けてリズム分科会としての活動の余地があること、(2) リモートワークによる生活リズムの乱れなど、新たな問題が起こっているのではないか、(3) 社会におけるリズムを幅広くとらえて活動をすすめるべきであろう、との指摘がなされた。

3. 生物リズム分科会の今後の活動について

次期（第25期）においては、深田委員が世話役として生物リズム分科会の設置を提案し、活動を継続していくことについて近藤委員長より提案があり、全委員の賛同により了承された。

4. その他

大川委員より、生物リズムに関連する新しい会員や連携会員が次期より生物リズム分科会に加わる可能性が示された。

以上